

〔トルコギキョウ秋冬採り切り花の品質向上化試験〕
定植時期が切り花の採花率および品質に及ぼす効果

南 晴文・沼沢健一・秋山 清*

(大島園芸技術センター・*中央農業改良普及センター大島)

【要 約】大島において、7月下旬定植においてもトルコギキョウ栽培は可能である。早生・中性種においては、切り花品質が8月定植に比べて劣るが、中晩生・晩生種では8月定植に比べて切り花品質が向上する。

【目 的】大島におけるトルコギキョウ秋冬採り栽培のために適した定植期の選定を目的とする。秋冬採りの栽培期間は、5月下旬、6月上旬から12月中旬までの6ヵ月間である。この作型の問題点は、草丈が低く開花数・つぼみ数が少ないことである。これまで行ってきた8月下旬以降の定植時期を早くすることで問題点を解決できるかどうかを調べる。昨年度においては、8月上旬定植においてもトルコギキョウ栽培が可能であることが実証された。当試験では、7月下旬定植試験と昨年度の繰り返し試験を行う。

【方 法】

- 1) 供試品種：表1に示す品種の他に、‘メロウピンク’（早生）‘アロハライトピーチ’（中生）、‘つくしの薫’（晩生）の3品種を供試した。
- 2) 栽培管理：

| | 5・6月 | 7・8 | 9 | 10 | 11 | 12 | |
|-------|-----------|--------|--------------------------------|-------|-------|-------|-------|
| 栽培管理 | 育苗 | 冷蔵 | 本圃 | | | | |
| | 5月28日播種 | 7月1日～ | 7月25日・8月7日・25日定植 | | | | |
| | 6月7日播種 | 7月15日～ | | | | | |
| 室温(℃) | 20～30 | 12 | 20-30 | 20-35 | 15-35 | 18-29 | 18-27 |
| 地温(℃) | 20～27 | | 24-28 | | 20-25 | | 18-23 |
| 肥培 | 養土：ガッチリクン | | 大塚液肥 OKF10 (N:P:K=各 100 g / 畦) | | | | |

- 3) 試験設計：畦幅 100cm，畝間 100cm，株間 12cm，の7条植えの2反復性。播種日は、5月28日および6月7日で、定植期を7月25日，8月7日，8月25日の3回とした。
- 4) 形質調査：調整後に行った。

【成果の概要】

- 1) 切り花長については、8月上旬定植区において最も長く、他の定植時期に比べて5～10cm長くなった(表1)。
- 2) 開花数とつぼみ数を合わせた数(有効花数)については、早生・中性種では切り花長と同じく8月上旬定植区において多くなった。一方、中晩生・晩生種では、7月下旬定植が多くなった(表1)。
- 3) 切り花重については、定植時期が遅くなるに従い大きくなった。‘つくしの羽衣’では、7月下旬定植に比べて8月下旬定植では2割重たくなり、29gとなった(表1)。
- 4) 採花率については、晩生種では8月下旬定植では年内収穫はできなかった(図1，2)。
- 5) 以上、7月下旬においてもトルコギキョウの栽培は可能であり、特に、中晩生および晩生品種については70cm以上の切り花長，4個以上の有効花数を確保でき、品質の向上が図れる。今後、早生・中生種については、8月上旬定植において品質の確保が可能かどうか検討する。

表1 異なる定植時期における切り花品質

| 品種 | 播種期 | 定植期 | 切り花長 (cm) | 開花数 (個) | つぼみ数 (個) | 切り花重 (g) |
|--------------------|-------|-------|--------------|------------|-------------|-------------|
| ピーターブルーライン (早生) | 5月28日 | 7月25日 | 60.2±9.2 | 2.2±0.3 | 1.8±1.0 | 15.6±4.0 |
| | | 8月7日 | 70.2±1.0 | 2.2±0.2 | 2.6±0.5 | 17.0±1.0 |
| | | 8月25日 | 66.2±1.5 | 2.4±0.2 | 1.9±0.6 | 19.1±1.6 |
| アロハブルーライン (中生) | 5月28日 | 7月25日 | 68.6±5.4 | 2.3±0.3 | 1.8±0.5 | 16.2±2.4 |
| | | 8月7日 | 73.0±3.8 | 2.3±0.1 | 2.1±0.2 | 18.4±7.3 |
| | | 8月25日 | 75.2±1.9 | 2.2±0.1 | 1.4±0.4 | 19.0±1.2 |
| サマームーン (中晩生) | 5月28日 | 7月25日 | 77.5±1.7 | 2.1±0.8 | 1.7±0.5 | 20.7±2.7 |
| | | 8月7日 | 86.0±1.7 | 2.1±0.8 | 1.3±0.5 | 23.5±1.7 |
| | | 8月25日 | 82.5±3.2 | 1.9±0.3 | 0.8±0.2 | 23.8±2.9 |
| つくしの羽衣 (晩生) | 5月28日 | 7月25日 | 77.6±4.4 | 2.3±0.2 | 2.1±0.4 | 23.7±3.6 |
| | | 8月7日 | 80.4±2.6 | 2.2±0.1 | 2.0±0.6 | 27.7±3.0 |
| | | 8月25日 | 76.5±1.9 | 2.1±0.2 | 1.0±0.3 | 28.8±5.6 |

試験期間:2003年5月25日~12月26日

試験株数:40~50株の2ブロック制

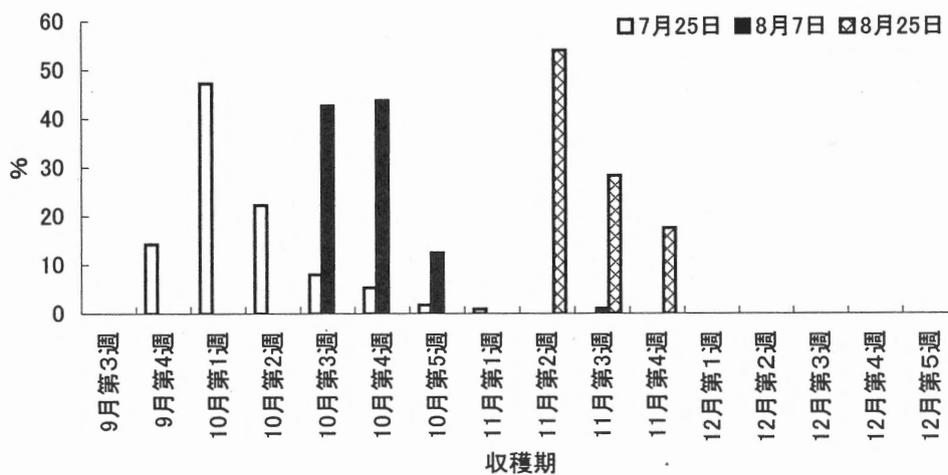


図1 定植時期が'ピーターブルーライン2'の収穫時期におよぼす影響

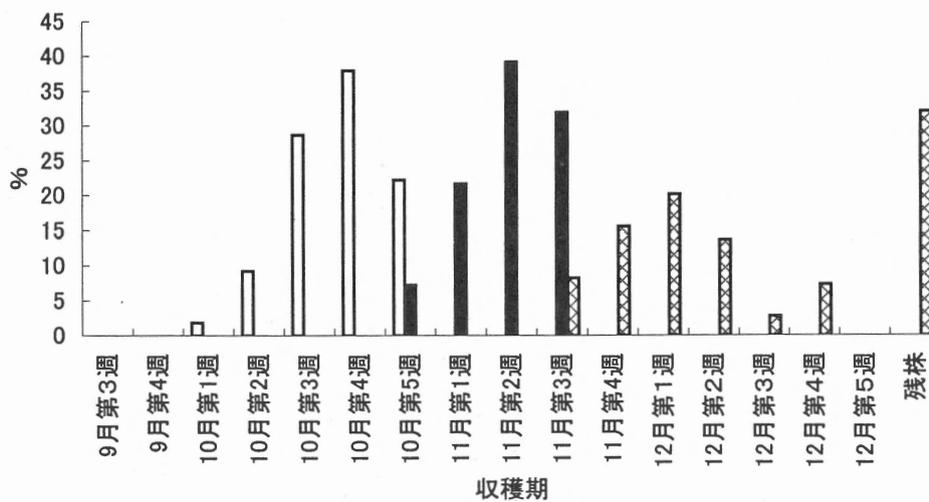


図2 定植時期が'つくしの羽衣'の収穫時期におよぼす影響